設計図書等に対する質問

工事記号　　ＮＡ１
工事名　　船橋市立海神中学校校舎建替工事

質　問　事　項	回　　答
１．図面番号：S-36 基礎ﾘｽﾄ(3)より、F5のﾊｶﾏ筋が平面図ではD22@200ですが断面図ではD22@150です。200ﾋﾟｯﾁを正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	１． 断面図を正とし、150ﾋﾟｯﾁとします。
２．図面番号：S-40 柱ﾘｽﾄより、仕口部と中子ﾌｰﾌﾟはﾀｶﾞ型と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	２． お見込みのとおりです。
３．図面番号：S-30 S-43 S-47 ｽﾘｯﾄの詳細図が不明です。完全ｽﾘｯﾄ　ﾀﾃ　巾25　振止め筋D10@400L=525　防錆処理　ﾖｺ　巾20　振止め筋D16@150　L=520　防錆処理と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	３． ﾀﾃﾖｺ共に幅 25mm 振止め筋 D10@400 L=525 防錆処理とします。
４．図面番号： S-27 1階床･2階ﾋﾟｯﾄ伏図の特記より、2階ﾋﾟｯﾄｽﾗﾌﾞﾚﾍﾞﾙは2FL-1750(下端ﾚﾍﾞﾙは2FL-1750-250=-2000)ですが地中梁下端ﾚﾍﾞﾙは2FL-20-2000=-2020なので下端ﾚﾍﾞﾙを合わせる為ﾋﾟｯﾄﾚﾍﾞﾙを2FL-1770と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	４． お見込みのとおりです。
５.図面番号：S-28 S-41 S-44 大梁ﾘｽﾄ(1)より、G6に機械式定着と表記がありますが建物の外周端に機械式定着を使用するのではなくG6に使用すると考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	５． 外周端および主筋を連続できない箇所に使用します。
６．図面番号：S-27 S-33 2階伏図より、X11/Y0-1通り間FG43の天端ﾚﾍﾞﾙは2FL-240ですが軸組図では2FL-1700です。-240を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	６． 軸組図の 2FL-1700 を正とします。
７．図面番号：S-27　S-33 2階伏図より、X12/Y0-1通り間FG43の天端ﾚﾍﾞﾙは2FL-670ですが軸組図では2FL-1700です。-670を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	７． 軸組図の 2FL-1700 を正とします。
８．図面番号：S-27 S-30 2階伏図より、Y1/X1-2通り間の壁でX1通り側にｽﾘｯﾄ記号がありますが軸組図ではありません。軸組図を	８． 軸組図を正とします。

正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 ９．図面番号：S-29 S-43 5階伏図より、X5-6/Y2-4通り間にB7Aがありますがﾘｽﾄが不明です。B7と同じと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 １０．図面番号： S-06 S-30 S-47 地中梁増打ち補強要領が不明です。補強筋は主筋の一段落しで300ﾋﾟｯﾁ　ｽﾀｰﾗｯﾌﾟは同径同ﾋﾟｯﾁ　腹筋はD13@300と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 １１．図面番号： S-02、18 型枠ﾌﾗｯﾄﾃﾞｯｷの板厚について下記の様に相違しております。板厚1.2mmを正として宜しいでしょうか。御指示下さい。 ・S-02図　板厚1.2mm ・S-18図　板厚1.6mm １２．図面番号：A-018、056 型枠ﾌﾗｯﾄﾃﾞｯｷの使用範囲と仕様は下記として宜しいでしょうか。御指示下さい。 ・ﾋﾟﾛﾃｨ上部　ﾌﾗｯﾄﾃﾞｯｷ SF12　　表面処理Z12 ・雨水利用槽、貯留槽、沈砂槽　ﾌﾗｯﾄﾃﾞｯｷ SF12　　表面処理Z27 １３．図面番号：A-018、05 上記以外に型枠ﾌﾗｯﾄﾃﾞｯｷを使用する範囲がありましたら範囲と仕様を御指示下さい。 １４．図面番号：S-101 ｽﾘｰﾌﾞ図(1)より、1FLのFG3φ400の配筋要領はH9ですがH型配筋表にありません。H8と同じと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 １５．図面番号：A-031 新校舎棟矩計図4より、2階X10-11通り間地中小梁側面にﾊﾝﾁが付いていますが配筋はD10@200と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 １６．図面番号：S-47 階段配筋図より、水平ｽﾘｯﾄにU-D13@100がありますが垂直ｽﾘｯﾄも同じ配筋があると考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 １７．図面番号：A-34 S-47 X11-12通りC階段の配筋が不明です。X2-3通りA階段と同じと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。・	９． お見込みのとおりです。 １０． お見込みのとおりです。 １１． S-18 図の板厚 1.6mm を正とします。 １２． お見込みのとおりです。 なお、ﾌﾗｯﾄﾃﾞｯｷの厚さは1.6ｍｍとします。 また意匠図では特に顕し部分の仕上げ（表面処理）のみを表記しています。 １３． 特にありません。 １４． お見込みのとおりです。 １５． お見込みのとおりです。 １６． お見込みのとおりです。 １７． お見込みのとおりです。

１８．図面番号：参仮-02～07 ステップ図、仮設図に記載の仮設は、指定仮設扱いではないものと考えて宜しいでしょうか。	１８． お見込みのとおりです。
１９．図面番号：参仮-09～18 土留計画図の山留は、指定仮設扱いではないものと考えて宜しいでしょうか。	１９． お見込みのとおりです。
２０．図面番号：A-002 山留の撤去に関して、計画上撤去が難しい箇所がある場合存置可能なものとして見込んで宜しいでしょうか。	２０． 監督職員と協議によるものとします。
２１．図面番号： S-01 A-066 構造特記仕様書(その1)の2地業工事より、床版下地業は捨てｺﾝt=50+砕石t=60ですが階段棟断面詳細図では捨てｺﾝ無し砕石t=100です。捨てｺﾝ無し砕石t=100を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	２１． 施工に支障がなければ、いずれも可とします。
２２．図面番号：A-106 屋上の水下の排水溝について、屋上ﾊﾟﾗﾍﾟｯﾄ廻り詳細図では排水溝がW=350のﾃｰﾊﾟｰの様な記載がありますが、W350*H80樹脂ﾓﾙﾀﾙを見込むと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。また、ﾓﾙﾀﾙ内に溶接金網：φ2.6*50*50程度を見込むと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	２２． お見込みのとおりです。
２３．図面番号：A-012 A-024 塔屋屋根のﾙｰﾌﾄﾞﾚｲﾝについて、外部仕上表ではφ125の記載がありますが、平面図の凡例では特記無きはφ100で相違します。平面図のφ100を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい	２３． お見込みのとおりです。
２４．図面番号：A-012 A-024 屋上のﾙｰﾌﾄﾞﾚｲﾝについて、外部仕上表ではφ125の記載がありますが、平面図の凡例では特記無きはφ100で相違します。平面図のφ100を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	２４． お見込みのとおりです。
２５．図面番号： A-024 A-028 X1-X2/Y2のRF屋根の竪樋の経路について、樋の経路が不明です。御指示下さい。	２５． A-028 図、X1-X2 間矩計図を参照してください。 （X1×Y2-Y3 間の梁を貫通し、X1×Y2+2800 の竪樋に接続とします。）
２６．図面番号：A-028 A-030 X1-X2/Y2のRF屋根のﾊﾟﾗﾍﾟｯﾄ側の防水立上りについて、防水押えｱﾙﾐ水切りﾀｲﾌﾟ（保護ﾊﾟﾈﾙ受一体型）と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	２６． お見込みのとおりです。

２７．図面番号：A-024 A-028 A-030 X1-X2/Y2のRF屋根と屋上の段差部にﾀﾗｯﾌﾟの記載がありますが、ﾀﾗｯﾌﾟの仕様が不明です。ｽﾃﾝﾚｽ φ19 W=400打込み程度を1ヶ所見込むと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	２７． 不要とします。
２８．図面番号：A-025 A-026 A-106 ｱﾙﾐ笠木について、特記仕様書・部分詳細図では標準色の記載がありますが、立面図では焼付塗装の記載があり相違します。特記仕様書・部分詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	２８． お見込みのとおりです。
２９．図面番号：A-032 5階西側階段窓の外付ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞについて、仕様・ﾒｰｶｰ・同等品が不明です。御指示下さい。	２９． A-009 図のﾒｰｶｰ・製品ﾘｽﾄの外付けﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞを参照してください。
３０．図面番号：A-024 A-042 5Fﾊﾞﾙｺﾆｰとﾙｰﾌﾃﾗｽ取合に、平面図でRD75の記載がありますが、平面詳細図ではﾄﾞﾚｲﾝの記載が無く相違します。平面詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。また平面図が正の場合は、ﾄﾞﾚｲﾝの設置ｶ所及び排水経路を併せて御指示下さい。	３０． 平面図を正とします。経路については A-026 図の西側立面図の Y2+2800 付近とします。
３１．図面番号：A-023 A-031 A-034 4Fの庇について、矩計図では横引きﾄﾞﾚｲﾝの記載がありますが、平面図・階段詳細図にはﾄﾞﾚｲﾝの記載が無く排水経路が不明です。排水経路を御指示下さい。	３１． A-028 図の X1-X2 間矩計図の R 階と同様に X1×Y2-Y3 間梁貫通し X1×Y2+2800 の竪樋に接続とします。
３２．図面番号：A-024 A-034 階段Cの屋根のﾄﾞﾚｲﾝについて、X11-X12/Y1にRD75の記載がありますが、階段詳細図では竪樋φ100の記載があり排水経路が不明です。また、X11-X12/Y1は水上の為、ﾄﾞﾚｲﾝは無しと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	３２． X12×Y11 に縦引きﾙｰﾌﾄﾞﾚﾝ 100φがあります。階段詳細に記載のように中継ﾄﾞﾚﾝにてﾋﾟｯﾄ部まで導きます。X11 側踊り場部は 5 階以下の横引きﾄﾞﾚﾝにて竪樋 75φに接続するものとします。
３３．図面番号：A-023 A-034 階段CのX11-X12/Y1のﾄﾞﾚｲﾝについて、平面図に記載はありませんが、階段詳細図より3・4階に横引きﾄﾞﾚｲﾝ：φ75を見込むと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。また、異なる場合は、階段Cのﾄﾞﾚｲﾝが解り辛いので、正しいﾄﾞﾚｲﾝの図面を御指示下さい。	３３． お見込みのとおりです。
３４．図面番号：A-034 A-099～101 A-103 階段Cの避難口の表示について、階段詳細図ではｶｯﾃｨﾝｸﾞｼｰﾄ表示-1・2の記載がありますが、サイン図のSC-06：室名表示とは別物でしょうか。御指示下さい。また、同じ物の場合は階段詳細図とｻｲﾝ図で相違してます。正しい表示・数量を御指示下さい。	３４． 別物とします。

３５．図面番号： A-012 ﾊﾞﾙｺﾆｰ、庇の床に増打20･60～95の記載がありますが、増打の使い分けが不明です。	３５． ﾊﾞﾙｺﾆｰ庇はｽﾗﾌﾞ勾配にて上端 20㎜ 下端 15 ㎜の増打とします。
３６．図面番号：A-021～024 A-036～044 A-106 ﾊﾞﾙｺﾆｰのﾄﾞﾚｲﾝについて、平面図ではﾊﾞﾙｺﾆｰの壁際のみにﾄﾞﾚｲﾝの記載がありますが、平面詳細図･部分詳細図ではﾊﾞﾙｺﾆｰの先端の呼び樋形式で相違します。平面詳細図･部分詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	３６． お見込みのとおりです。
３７．図面番号：A-021～024 A-036～044 ﾊﾞﾙｺﾆｰのﾄﾞﾚｲﾝについて、平面図ではX1/Y2+2800付近にRD75･rd75の記載がありますが、平面詳細図では記載が無く相違します。平面詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。また、平面図が正の場合、正しい排水経路が解る図面を御指示下さい。	３７． 平面図を正とします。 排水経路図は立面図と併せ判断して下さい。
３８．図面番号：A-021～024 A-037 A-042 ﾊﾞﾙｺﾆｰのﾄﾞﾚｲﾝについて、X1/Y1-Y2のY2通り側のﾄﾞﾚｲﾝが、平面図では中継ﾄﾞﾚｲﾝのみ記載がありますが、平面詳細図では2･3階のみﾊﾞﾙｺﾆｰの先端の呼び樋形式で相違します。平面詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	３８． 平面詳細図を正とし、呼び樋形式とします。
３９．図面番号：A-026 A-029 ﾊﾞﾙｺﾆｰからの竪樋について、1階部分の横引き管：φ150は、矩計図より設備工事と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。また、建築工事になる場合は、経路が解る図面を御指示下さい。	３９． 矩計図通り設備工事とします。
４０．図面番号：A-023～024 A-040 A-043 4･5階の東面ﾊﾞﾙｺﾆｰのﾄﾞﾚｲﾝについて、平面図ではX11/Y2通りにrd75の記載がありますが、平面詳細図ではﾄﾞﾚｲﾝの記載が無く相違します。平面図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	４０． お見込みのとおりです。
４１．図面番号：A-034 A-112 地流しのﾗｲﾆﾝｸﾞ裏の壁について、階段詳細図･部分詳細図では高さが不明です。壁の高さが解る詳細図を御指示下さい。	４１． 3FL+1100H 程度としてください。
４２．図面番号： A-036 A-039 ﾎﾟｰﾁ･ﾄﾞﾗｲｴﾘｱのｽﾃﾝﾚｽ溝蓋W200の仕様が不明です。細目ﾉﾝｽﾘｯﾌﾟと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	４２． お見込みのとおりです。
４３．図面番号：A-036 ﾄﾞﾗｲｴﾘｱのｽﾛｰﾌﾟの排水溝に、ﾊﾞﾙｺﾆｰ用ﾄﾞﾚｲﾝの記載が	４３． お見込みのとおりです。

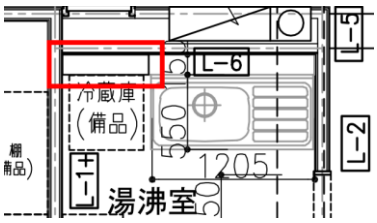
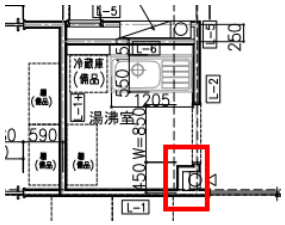
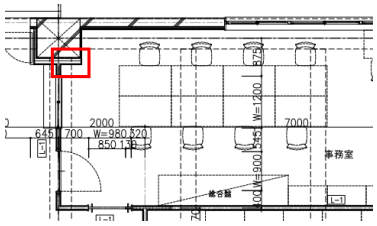
ありますが、ﾄﾞﾚｲﾝからの排水経路が不明です。ﾋﾟｯﾄ内は設備工事と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	
４４．図面番号：A-029 A-039 ﾄﾞﾗｲｴﾘｱの立上り上部のｶﾞｰﾄﾞﾊﾟｲﾌﾟの仕様・詳細が不明です。御指示下さい。	４４． A-122 図の OD-405 と同様の物とします。ただしﾊﾟﾝﾁﾝｸﾞﾒﾀﾙは不要とします。
４５．図面番号：A-028 A-030 1Fﾋﾟﾛﾃｨの床について、矩計図1に緩衝材t25+25W*20Hｱｽﾌｧﾙﾄｺﾝﾊﾟｳﾝﾄﾞ充填の記載がありますが、該当ｶ所が不明です。廻りに見込むと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。またt25+25Wとは何でしょうか併せて御指示下さい。	４５． 柱と床の取り合いに厚さ 25 mmの緩衝材を設けます。また表面仕上げは 25×25 のｱｽﾌｧﾙﾄｺﾝﾊﾟｳﾝﾄﾞを充填します。
４６．図面番号：A-028 A-030 1Fﾋﾟﾛﾃｨの床について、矩計図3では床と壁取り合いに緩衝材:PF板 t25の記載がありますが、該当ｶ所は、壁取り合いと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。また、天端にｼｰﾘﾝｸﾞは不要でしょうか。御指示下さい。	４６． 壁と床の取り合いに厚さ 25 mmの緩衝材を設けます。また表面仕上げは 25×25 のｱｽﾌｧﾙﾄｺﾝﾊﾟｳﾝﾄﾞを充填します。
４７．図面番号：A-018 A-028 A-030 1Fﾋﾟﾛﾃｨの壁の仕上のｺﾝｸﾘｰﾄ化粧打放について、撥水材等は不要でしょうか。御指示下さい。	４７． 撥水材を使用します。
４８．図面番号：A-034 階段C下のﾋﾟｯﾄの排水管：φ200転がしについて、設備工事と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	４８． 本工事です。
４９．図面番号：A-034 階段Cの2階部分のY1通りの壁について、水膨張ｼｰﾙの記載がありますが、水膨張ｼｰﾙの該当範囲・仕様が不明です。該当範囲が解る図面を御指示下さい。	４９． ２階地下部の擁壁と壁取り合い部の構造ｽﾘｯﾄ部に設けます。
５０． 下記のﾒｰｶｰ・同等品を御指示下さい。 ■防塵塗装(ｹｲ酸ﾅﾄﾘｳﾑ系ｺﾝｸﾘｰﾄ表面硬化材) ■ｱﾙﾐｽﾊﾟﾝﾄﾞﾚﾙ	５０． 防塵塗装：(株)ABC 商会のｾﾗﾐｷｭｱ同等品 ｱﾙﾐｽﾊﾟﾝﾄﾞﾚﾙ：理研軽金属工業(株)の RA-150ES 程度です。
５１．図面番号：A-026 南立面図の凡例S:SUS深型ﾌｰﾄﾞｶﾞﾗﾘについて、建築工事と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	５１． お見込みのとおりです。
５２．図面番号：A-034 A-036 S-27 S-43 2階のBW25の壁の取り合いの緩衝材について、平面詳細図でPF板とEPSの使い分けがありますが、どちらもPF板と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。また、EPSの使い分けがある場合は、EPSとはなんでし	５２． PF 板も EPS も同じ物です。ﾋﾞｰｽﾞ法ﾎﾟﾘｽﾁﾚﾝﾌｫｰﾑで考えます。

ょうか。併せて御指示下さい。	
５３．図面番号：A-031 A-034 S-27 S-43 2階のBW25の壁の取り合いの緩衝材について、壁と梁取り合い部分の厚みが、構造図ではt25の記載がありますが、矩計図・平面詳細図ではt50で相違します。矩計図・平面詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	５３． お見込みのとおりです。
５４．図面番号：A-060 外壁取合 ｱﾙﾐ水切のｻｲｽﾞが不明です。W120*H40程度と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	５４． A-107 の D-201 の下の□囲み部を参照します。
５５．図面番号：A-066 外壁ECP板の開口補強材ですが、階段棟に倣って宜しいでしょうか。御指示下さい。	５５． A-60・61 図を参照として下さい。
５６．図面番号：A-060 断面詳細図より、軒天にC150*75 2-FUE塗とありますが、施工範囲が不明です。御指示下さい。	５６． 空中歩廊天井がある部分の桁行方向全てとなります。
５７．図面番号：A-060 外壁 梁貫通部に塞ぎPL-6.0を見込んで宜しいでしょうか。御指示下さい。	５７． お見込みのとおりです。工場溶接とします。
５８．図面番号：A-060 S-49 水平ﾌﾞﾚｰｽ WHV1にも耐火塗装を見込んで宜しいでしょうか。 御指示下さい。	５８． お見込みのとおりです。
５９．図面番号：A-061 外壁ALC面DP塗りとありますが、見え掛かりとなる外壁側のみとし開口塞ぎ側は塗装仕上無しと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	５９． お見込みのとおりです。
６０．図面番号：A-108 屋根-外壁 EXP.J金物①の品番が取り消し線で消されております。参考品番を御指示下さい。	６０． (株)ABC 商会製品と同等品とします。
６１． 下記品目のﾒｰｶｰ品番・仕様を御指示下さい。 ・ｱﾙﾐ笠木 ・外壁 押出成形ｾﾒﾝﾄ板 t60 ・腰壁 撥水材	６１． ｱﾙﾐ笠木：理研軽金属工業(株)　ﾊﾟﾗﾏｽｸ同等品 外壁 押出成形ｾﾒﾝﾄ板 t60：ﾉｻﾞﾜ(株)　ｱｽﾛｯｸ同等品 腰壁 撥水材：四国化研　ｾﾗﾐｯｸﾘｰﾄ Si 工法同等品とします。
６２．図面番号：A-088 竪樋VPφ105とありますが、φ100に読み替えても宜しいでしょうか。 御指示下さい。	６２． お見込みのとおりです。

６３． 下記品目のﾒｰｶｰ品番･仕様を御指示下さい。 ･折版 ･腰壁 押出成形ｾﾒﾝﾄ板 t60横張 ･化粧枡蓋	６３． 折版：(株)ﾀﾞｲﾑﾜｶｲ 同等品 腰壁 押出成形ｾﾒﾝﾄ板 t60 横張：ﾉｻﾞﾜ(株) ｱｽﾛｯｸ同等品 化粧枡蓋：ｶﾈｿｳ(株) 650×650 SSBW-M 同等品 とします。
６４．図面番号：A-065 屋上ﾀﾗｯﾌﾟ用開口周囲に RC立上りW100*H50とありますが、塗膜防水仕上と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	６４． お見込みのとおりです。
６５．図面番号：A-065 屋上ﾀﾗｯﾌﾟ用開口周囲に開口補修30mmとありますが、補修仕様･仕上が不明です。詳細を御指示下さい。	６５． 樹脂ﾓﾙﾀﾙ金鏝仕上げの上、塗膜防水とします。
６６．図面番号：A-065 屋上ﾀﾗｯﾌﾟ用ｽﾗﾌﾞ穴あけ後､ｽﾗﾌﾞ小口の改修内容が不明です。 樹脂ﾓﾙﾀﾙ+塗膜防水H150程度と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	６６． お見込みのとおりです。
６７．図面番号：A-066 4F既存廊下端部ECP板塞ぎとありますが､外部側の壁･天井改修内容が不明です。既存仕上撤去のままと考えて宜しいでしょうか。改修仕上が必要でしたら詳細を御指示下さい。	６７． 工場塗装品（ﾌｯ素樹脂）とします。
６８．図面番号：A-066 4F既存廊下外部床は塗膜防水とありますが､2･3F外部床外壁塞ぎ壁～460nn程度の範囲も塗膜防水を見込んで宜しいでしょうか。御指示下さい。	６８． お見込みのとおりです。
６９．図面番号：A-066 A-107 階段棟接続部 新設外壁押出成形ｾﾒﾝﾄ板の足元取付金物･水切は新階段棟詳細に倣って宜しいでしょうか。御指示下さい。	６９． お見込みのとおりです。
７０．図面番号：A-066 階段棟接続部 新設外壁押出成形ｾﾒﾝﾄ板の既存ｽﾗﾌﾞ取付金物はL-50*50*6(通し)のみと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	７０． お見込みのとおりです。
７１．図面番号：A-076 設計予算書より､ﾄﾞﾚｲﾝ撤去･新設とありますが､仕様が不明です。横引き用 φ100 塗膜防水用と考えて宜しいでしょうか。 御指示下さい。	７１． お見込みのとおりです。

７２．図面番号：A-076 上記に関連して、竪樋も撤去・新設を見込んで宜しいでしょうか。御指示下さい。	７２． お見込みのとおりです。
７３．図面番号：A-023 ﾊﾞﾙｺﾆｰ 救助袋の仕様が不明です。御指示下さい。	７３． A-114 を参照します。
７４． 下記品目のﾒｰｶｰ品番・仕様を御指示下さい。 ・押出成形ｾﾒﾝﾄ板 工場塗装	７４． ﾉｻﾞﾜ(株)　ｱｽﾛｯｸ同等品とします。
７５．図面番号：参仮-07 新設折版屋根に面戸は不要と考えて宜しいでしょうか。また、片棟包み・ｹﾗﾊﾞ包みも不要と考えております。必要な役物があれば御指示下さい。	７５． お見込みのとおりです。
７６．図面番号：参仮-07 設計予算書より、土間ｺﾝｸﾘｰﾄ撤去とありますが、範囲が不明です。御指示下さい。	７６． 基礎新設部にある既存土間ｺﾝｸﾘｰﾄが撤去範囲になります。
７７．図面番号：参仮-07 設計予算書より、SOP塗とありますが、範囲が不明です。御指示下さい。	７７． 新設鋼材部となります。
７８．　渡り廊下について 下記品目のﾒｰｶｰ品番・仕様を御指示下さい。 ・折版	７８． (株)ﾀﾞｲﾑﾜｶｲ 同等品とします。
７９．図面番号：A-112/D-403 3F保健室において、地流し排水ﾕﾆｯﾄ下の床・立上りは仕上不要と考えて宜しいでしょうか。防水等が必要な場合、下地・仕上を御指示下さい。	７９． お見込みのとおりです。
８０．図面番号：A-112/D-403 上記質疑に関連しまして、排水管用ｽﾘｰﾌﾞφ100の仕様・工事区分を御指示下さい。	８０． ﾎﾞｲﾄﾞ管とします。(本工事)
８１．図面番号：A-031 A-104/F-5 3F保健室において、乾式二重床の際根太が下記の様になっております。基準詳細図1/乾式二重床を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 ○矩計図4・・・米栂 25*25 ○基準詳細図1/乾式二重床・・・ｼｽﾃﾑ根太 30*30	８１． お見込みのとおりです。
８２．図面番号：A-098/K-1 A-098/K-3 3F保健室・4F湯沸室において、ｷｯﾁﾝ+吊戸棚の取付下地は木桟 3段程度と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	８２． お見込みのとおりです。

８３．図面番号：A-036～038 A-041～044 4･5F普通教室のPSに壁点検口の記載が見当たりませんが、2･3F普通教室と同様に必要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	８３． 不要とします。
８４．図面番号：A-018 4F備品庫において、仕上表1/床にOAﾌﾛｱ下の防塵塗装が記載されておりませんが、不要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	８４． 防塵塗装を見込みます。
８５．図面番号：A-036 A-040 間仕切L-2の仕様が下記の2種類ありますが、4F備品庫～放送室間及び4F職員室～印刷室間のみ平面詳細図6の仕様を適用すると考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 ○平面詳細図2･･･片面GB-Ht9.5+GB-Rt12.5、片面GB-Ht9.5 ○平面詳細図6･･･片面GB-Ht9.5+GB-Rt12.5、片面GB-Rt9.5+12.5	８５． お見込みのとおりです。
８６．図面番号：A-040 上記質疑が正の場合、片面GB-Rt9.5+12.5を反対側と同じGB-Ht9.5+GB-Rt12.5に読み替えて宜しいでしょうか。読み替えない場合はGB-Rt9.5+12.5を施工する側の部屋名を御指示下さい。	８６． お見込みのとおりです。
８７．図面番号：A-018 4F備品庫･放送室において、仕上表1/廻縁が空欄になっておりますが、二重天井のためVを見込んで宜しいでしょうか。御指示下さい。	８７． お見込みのとおりです。
８８．図面番号：A-018 A-058 4F備品庫において、仕上表1/ﾎﾞｯｸｽ類が空欄になっておりますが、天井伏図3よりCBが必要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	８８． お見込みのとおりです。
８９．図面番号：A-040 A-098 4F備品庫･職員室において、家具詳細図5/ｶｰﾃﾝ数量表にAW-3用W1990*H1900(片引き)と記載されておりますが、間仕切L-1SとAW3が取合っており、W1990は施工出来ないと思われます。下記の様にｶｰﾃﾝのｻｲｽﾞを読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 ○4F備品庫･･･W680*H1900 ○4F職員室･･･W1200*H1900	８９． お見込みのとおりです。
９０．図面番号：A-105/0-04 基準詳細図2/ｱﾙﾐｻｯｼ-間仕切壁取合-2に記載されて	９０． お見込みのとおりです。

いるｸﾞﾗｽｳｰﾙ充填の密度は24kg/m3と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 ９１．図面番号：A-018 A-058 4F印刷室において、仕上表1/ﾎﾞｯｸｽ類にBBと記載されておりますが、天井伏図3には見当たりません。不要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 ９２．図面番号：A-040 4F印刷室～湯沸室間の間仕切がL-1+になっておりますが、L-1に読み替えて宜しいでしょうか。否の場合、増貼の仕様を御指示下さい。 ９３．図面番号：A-049 4F湯沸室において、展開図5/B面の壁仕上は全面化粧ｹｲｶﾙ板t6.0でしょうか。御指示下さい。 ９４．図面番号：A-040 4F湯沸室において、平面詳細図6の冷蔵庫背面にﾌｶｼ壁の様な表しがありますが、詳細を御指示下さい。  ９５．図面番号：A-040 下記部屋に間仕切記号の無いﾌｶｼ壁がありますが、L-5と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 ○4F湯沸室  ○4F事務室  	９１． 不要とします。 ９２． 湯沸室側を FK-D t 6.0 の増貼とします。 ９３． お見込みのとおりです。 ９４． ﾌｶｼ壁等は無いものとします。 ９５． お見込みのとおりです。

９６．図面番号：A-018 A-112/D-405 4F事務室の壁仕上が下記の様になっております。仕上表1を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 ○仕上表1･･･EP-G ○部分詳細図7/受付ｶｳﾝﾀｰ･･･無機質ｸﾛｽ	９６． お見込みのとおりです。
９７．図面番号：A-050 4F事務室において、Y3通りにある配管ﾌｶｼ壁の下地はGB-Ht9.5+GB-Rt12.5と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	９７． お見込みのとおりです。
９８．図面番号：A-029 S-28 4F職員室において、矩計図2の梁天端にﾓﾙﾀﾙ(金)下地と記載されておりますが、4階床伏図では梁天端の高さが4FL-50になっております。梁天端の床下地もOAﾌﾛｱｰと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	９８． お見込みのとおりです。
９９．図面番号：A-018 4F職員室において、仕上表1/ﾎﾞｯｸｽ類のBBをCBに読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	９９． お見込みのとおりです。
１００．図面番号：A-090 4F職員室において、建具表2ではAW3･5の額縁がST+B-AE、AW4の額縁がW+UCLになっておりますが、AW4の額縁もST+B-AEに読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	１００． お見込みのとおりです。
１０１．図面番号：A-098 4F職員室において、家具詳細図5ではAW4のｶｰﾃﾝが1990L*2（引分け)*1900Hになっておりますが、1900L*3に読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	１０１． AW-4：1990L×2（引き分け）×1900H +1990L（片引き）×2720H とします。
１０２．図面番号：A-012 A-066 耐火被覆のﾛｯｸｳｰﾙ吹付t25は階段棟詳細図より全て湿式と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	１０２． お見込みのとおりです。
１０３．図面番号：A-060 鉄骨梁～ECP取合の耐火被覆が合成耐火になっておりますが、隙間にﾒﾀﾙﾗｽW130程度が必要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	１０３． お見込みのとおりです。
１０４．図面番号：A-007 A-057 超軽量天井専用の天井点検口が下記の様になっております。天井伏図2を正と考えて宜しいでしょうか。またその場合、仕様･ﾒｰｶｰ･品番も併せて御指示下さい。 ○特記仕様書6･･･600角	１０４． お見込みのとおりです。

○天井伏図2･･･900角 １０５．図面番号：A-099～A-103 ｻｲﾝの数量が下記の様になっております。改めて数量を御指示下さい。 ｻｲﾝﾘｽﾄ　ｻｲﾝｷｰﾌﾟﾗﾝ　ｻｲﾝ詳細図 ○SF-03　4ｹ所　5ｹ所　4ｹ所 (2F1ｹ所)　(2F2ｹ所) ○SF-05　1ｹ所　0ｹ所　1ｹ所 ○SF-08　6ｹ所　8ｹ所　6ｹ所 (4F2ｹ所･5F1ｹ所)　(4F3ｹ所･5F2ｹ所) ○SF-09　3ｹ所　2ｹ所　2ｹ所 (4F2ｹ所)　(4F1ｹ所) ○SF-10　4ｹ所　4ｹ所　1ｹ所 ○SF-11　7ｹ所　7ｹ所　8ｹ所 ○SR-01～07　11ｹ所　11ｹ所　10ｹ所 ○SC-01　6ｹ所　6ｹ所　4ｹ所 ○SC-02　6ｹ所　6ｹ所　4ｹ所 ○SC-05　9ｹ所　19ｹ所　10ｹ所 ○SC-08　3ｹ所　0ｹ所　3ｹ所	１０５． SF-08、SF-11、SF-05 以外は全てｻｲﾝｷｰﾌﾟﾗﾝを正とします。 SF-08 は 3 ｹ所、SF-11 は 8 ｹ所、SC-05 は 11 ｹ所とします。
１０６．図面番号：A-038 A-053 A-079 平面詳細図特記事項にMWC･WWC間の間仕切壁内にGW充填の指示があります。2～5階MWC･WWC間は防火上主要な間仕切ではないため壁記号L-1+をL-4’に読み替えても宜しいでしょうか。御指示下さい。	１０６． 図面を正とします。
１０７．図面番号：A-038 A-104 化粧ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板について、基準詳細図W-08の断面はｱﾙﾐｼﾞｮｲﾅｰとなっていますが、平面詳細図の特記事項よりｼｰﾘﾝｸﾞ(変性ｼﾘｺﾝW=5)と考えて宜しいでしょうか。また、端部･巾木取合のｼﾞｮｲﾅｰは出隅･入隅と同様にｱﾙﾐｼﾞｮｲﾅｰと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	１０７． お見込みのとおりです。
１０８．図面番号：A-111 小便器廻りﾗｲﾆﾝｸﾞ甲板廻りｼｰﾘﾝｸﾞについて、洗面器･大便器ﾗｲﾆﾝｸﾞと同様にｼﾘｺﾝｼｰﾙW=3防ｶﾋﾞ剤入りと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	１０８． お見込みのとおりです。
１０９．図面番号：A-111 SKﾗｲﾆﾝｸﾞ壁は洗面器･大便器ﾗｲﾆﾝｸﾞ壁に倣うと考え	１０９． お見込みのとおりです。

て宜しいでしょうか。御指示下さい。	
１１０．図面番号：A-054 A-111 4階WWC、L=800の洗面ｶｳﾝﾀｰのﾗｲﾆﾝｸﾞ高さが平面詳細図(H=950)と展開図(H=850)で相違しています。洗面ｶｳﾝﾀｰ詳細図(H=850)よりﾗｲﾆﾝｸﾞ高さはH=850と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	１１０． H＝1000 とします。
１１１．図面番号：A-111 小便器廻りﾗｲﾆﾝｸﾞ甲板:人造大理石下地について、その他ﾗｲﾆﾝｸﾞ同様に耐水性合板t=9下地と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	１１１． お見込みのとおりです。
１１２．図面番号：A-018 A-039 2～5階HWC、仕上表の壁仕上はEP-Gですが、平面詳細図の壁種別よりFK-Dt6.0(目地ｼｰﾙ共)に読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	１１２． お見込みのとおりです。
１１３．図面番号：A-054 A-055 4階FWCの吊戸棚のD寸法と仕様は、MWSの吊戸棚に倣うと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	１１３． お見込みのとおりです。
１１４．図面番号：A-036～A-044 ﾄｲﾚ廻りの壁について、平面詳細図に壁種別凡例の指示がない部分はFK-Dt6.0(上)GB-Rt9.5(下)と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	１１４． お見込みのとおりです。
１１５．図面番号：A-018 1F濾過機械室、機械基礎の天端･立上りの仕上は床仕上と同じ(塗床(ｱｸﾘﾙ樹脂系))と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	１１５． お見込みのとおりです。
１１６．図面番号：A-018 A-028 A-029 矩計図より、外壁面梁型に断熱が必要とし、現場発泡硬質ｳﾚﾀﾝ吹付t=25が必要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。また、外壁面梁底が450mm以下の場合は、ｽﾗﾌﾞ下に梁面～外壁面から450mmまでの範囲に現場発泡硬質ｳﾚﾀﾝ吹付t=25を見込むと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	１１６． 柱、梁は断熱補強としｔ=25 ではなくｔ=15 とします。また外壁面梁底が 450mm 以下の場合は、ｽﾗﾌﾞ下に梁面～外壁面から 450mm までの範囲に現場発泡硬質ｳﾚﾀﾝ吹付をｔ=25 ではなくｔ=15 とします。
１１７．図面番号：A-036他 外壁面の断熱材に於いて、平面詳細図では柱型の断熱材の厚みが薄いように見えますが、外壁面同様t=50と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	１１７． ｔ=15 とします。
１１８．図面番号：A-036 壁凡例図 L-9 木胴縁のﾋﾟｯﾁは縦横 @300と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。また。木胴縁の樹種が不明です。杉と考えて宜しいでしょうか。御指示下	１１８． お見込みのとおりです。また木胴縁の樹種は米ﾂｶﾞ程度とします。

さい。 １１９．図面番号：A-018 A-036 壁凡例 L-9のｼﾅ合板に於いて、仕上表 教室・多目的ｽﾍﾟｰｽ壁欄より厚み9.0とありますが、壁凡例図より t=6.0が正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	１１９． お見込みのとおりです。
１２０．図面番号：A-018 A-037 A-046 壁凡例 L-9仕上に於いて、展開図より、腰部はEP-G仕上となります。腰部は凡例L-9 ｼﾅ合板面にEP-G塗装となるのでしょうか。御指示下さい。また、腰部の見切縁仕様が不明です。御指示下さい。	１２０． お見込みのとおりです。 また腰部の見切縁は木目 ABS 樹脂ｵﾚﾌｨﾝｼｰﾄ張り t4×10 とし(株)ｻﾝｹﾞﾂのｽﾏｰﾄｼﾞｮｲﾅｰ 10 同等品とします。
１２１．図面番号：A-046 壁凡例L-9 腰上ｸﾛｽ差込とありますが、おさまり詳細が不明です。御指示下さい。	１２１． 中央の映写ｸﾛｽを目透かし部に差し込むようにします。
１２２．図面番号：A-037他 ﾌｶｼ壁L-5・L-6・L-7について、下地のLGSは特記無き限り、W=65を使用すると考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	１２２． お見込みのとおりです。
１２３．図面番号：A-018 1F前室の巾木塗床高さはH=100と考えて宜しいでしょうか。 また、ﾎﾞｰﾄﾞ面に巾木 塗床H=100は不要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	１２３． お見込みのとおりです。またﾎﾞｰﾄﾞ面の巾木 塗床H=100 は見込みます。
１２４．図面番号：A-090 A-091 A-107 AW窓額縁に於いて、建具表と部分詳細図2/D-202で仕様が相違します。建具表 沓摺・窓台に記載の仕様が正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 ※配管用ﾌｶｼ壁の場合、見込178mmと考えております。	１２４． お見込みのとおりです。
１２５．図面番号：A-056～059 A-107 ｶｰﾃﾝﾎﾞｯｸｽの仕様に於いて、木製・ｽﾁｰﾙ製の使い分けは、天井伏図に記載のｽﾁｰﾙとあるものがｽﾁｰﾙ製、上記以外は木製と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	１２５． お見込みのとおりです。
１２６．図面番号：A-090 A-098 ｶｰﾃﾝに於いて、AW-2・4・12用のｶｰﾃﾝは建具表の窓形状と比較し、寸法や1ヶ所当の設置箇所数があわないように思われます。 上記ｶｰﾃﾝの寸法や1ヶ所当の設置箇所数を再度御指示下さい。	１２６． AW-2：4030L×2（引き分け）×2720H AW-4：1990L×2（引き分け）×1900H +1990L（片引き）×2720H AW-12：2400L（片引き）×2720H とします。

１２７．図面番号：A-056～059 A-098 北側多目的ｽﾍﾟｰｽの窓AW15に於いて、天井伏図にｶｰﾃﾝﾎﾞｯｸｽの記載がありますが、家具詳細図より、ﾛｰﾙｽｸﾘｰﾝ額縁内設置を設置するものとし、ｶｰﾃﾝﾎﾞｯｸｽは不要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	１２７． お見込みのとおりです。
１２８．図面番号：A-018 A-037 A-041 A-044 北側多目的ｽﾍﾟｰｽの壁仕上に於いてX3～4通り間 間仕切壁・X5通り側凡例がL-1+とありますが、仕上表多目的ｽﾍﾟｰｽ(北側)壁仕上に化粧ｹｲｶﾙ板の記載がありません。化粧ｹｲｶﾙ板の増張は不要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	１２８． 壁凡例 L-1+は化粧ｹｲｶﾙ板の増張を片面だけ施工する場合と両面に施工する場合を兼用しているので仕上表に記載が無いところもあります。なお今回の北側多目的ｽﾍﾟｰｽ内の壁仕上は化粧ｹｲｶﾙ板の増張は不要です。
１２９．図面番号：A-018 A-104 天井仕上 ﾛｯｸｳｰﾙ吸音板に於いて、基準詳細図1/C-04・05より直貼、捨張GBRt=9.5共の記載があります。新校舎棟は直貼工法を使用すると考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	１２９． お見込みのとおりです。
１３０．図面番号：A-036 2F多目的ｽﾍﾟｰｽ2-3 X11通りの壁凡例にL-7・L-9とありますが、L-9’に読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	１３０． お見込みのとおりです。
１３１．図面番号：A-031 矩計図4より、3F昇降口の床下、天井裏ｽﾗﾌﾞ面に現場発泡硬質ｳﾚﾀﾝﾌｫｰﾑt=25の記載がありますが、具体的な範囲が不明です。断熱材が必要な範囲を図示にてご提示願います。	１３１． 昇降口を半屋外と考え、X-11～12 のｽﾗﾌﾞ下（4 階下及び３階下）全て施工します。
１３２．図面番号：A-028 A-037 A-042 2～5F西側多目的ｽﾍﾟｰｽの天井裏 将来ﾊﾟｰﾃｨｼｮﾝ用天井内下地に於いて、矩計図1と平面詳細図で部材仕様が相違します。平面詳細図のC-100*50*2.3が正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	１３２． お見込みのとおりです。
１３３．図面番号：A-037 A-042 3・4F多目的ｽﾍﾟｰｽ3-1・4-1の壁仕上に於いて、X1通り・Y1～2間の壁凡例はL-5と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	１３３． お見込みのとおりです。
１３４．図面番号：A-041 A-098 4F多目的ｽﾍﾟｰｽ4-2 ｷｯﾁﾝ廻りの壁仕上に於いて、平面詳細図では壁凡例L-1+ですが、家具詳細図のｷｯﾁﾝﾊﾟﾈﾙ仕上が正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	１３４． お見込みのとおりです。

１３５．図面番号：A-041　A-098 4F多目的ｽﾍﾟｰｽ4-2 ｷｯﾁﾝ廻りの壁仕上ｷｯﾁﾝﾊﾟﾈﾙの端部にｽﾃﾝﾚｽ見切縁が必要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	１３５． お見込みのとおりです。
１３６．図面番号：A-041　A-098 上記質疑、ｷｯﾁﾝﾊﾟﾈﾙはﾎﾞｰﾄﾞ面にｹｲｶﾙ板増張と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	１３６． ﾎﾞｰﾄﾞ面にﾊﾟﾅｿﾆｯｸｷｯﾁﾝﾎﾞｰﾄﾞ　t=6.0 同等品とします。
１３７．図面番号：A-018　A-052 5F多目的ｽﾍﾟｰｽ5-3の巾木仕上に於いて、展開図ではﾋﾞﾆﾙ巾木H=60とありますが、仕上表 多目的ｽﾍﾟｰｽ(東側)の樹脂巾木が正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	１３７． お見込みのとおりです。
１３８．図面番号：A-039　A-048 3F昇降口・ﾎｰﾙの壁仕上に於いて、意匠性吹付材・吹付(A)の範囲がどこまでとなるか不明です。それぞれの仕上範囲を御指示下さい。	１３８． 展開図２面を含め、X-9 通り柱芯までです。
１３９．図面番号：A-092　A-093 A-095 廊下掲示板F-20の設置箇所数がｷｰﾌﾟﾗﾝと家具詳細図で相違します。ｷｰﾌﾟﾗﾝの設置箇所数が正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	１３９． お見込みのとおりです。
１４０．図面番号：A-018 A-052 5F廊下の巾木仕上に於いて、展開図8の廊下巾木がﾋﾞﾆﾙ巾木H=100とありますが、仕上表のH=60に読み替えると考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	１４０． お見込みのとおりです。
１４１．図面番号：A-018 A-037他 PS・EPSの壁仕上に於いて、仕上表 LGS面が硬質石膏ﾎﾞｰﾄﾞt=9.5とありますが、平面詳細図では片面ﾎﾞｰﾄﾞ張の凡例となっています。仕上表より、PS・EPS内に硬質石膏ﾎﾞｰﾄﾞt=9.5が必要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	１４１． お見込みのとおりです。
１４２．図面番号：A-018 A-032 A-033 階段A・Bのｻｻﾗ部巾木はｻｻﾗ巾木 平均H=150と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	１４２． お見込みのとおりです。
１４３．図面番号：A-018 A-032 階段A 壁仕上に於いて、仕上表はﾎﾞｰﾄﾞ単張ですが、階段詳細図ではL-5とあります。階段詳細図 L-5下地が正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	１４３． お見込みのとおりです。
１４４．図面番号：A-032 A-033 A-105 手摺用点字ｼｰﾙの設置箇所数が不明です。御指示下さい。	１４４． 不要とします。

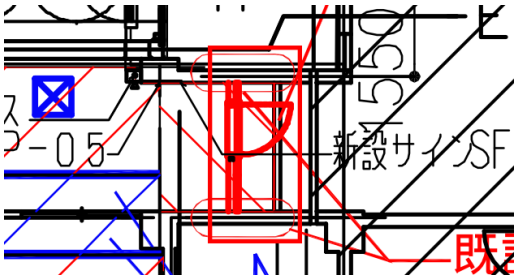
１４５．図面番号：A-032 階段Aの壁面ﾍﾟｲﾝﾄ表示は1ヶ所と考えて宜しいでしょうか。 また、仕様・詳細が不明です。御指示下さい。	１４５． お見込みのとおりです。 なお、仕様はEP塗装(型紙使用)とします。
１４６．図面番号：A-032 階段Aのｶｯﾃｨﾝｸﾞｼｰﾄ表示の仕様・詳細が不明です。御指示下さい。	１４６． ｻｲｽﾞは600W×400Hとし、「避難口は1階」と表示したｼｰﾄとします。
１４７．図面番号：A-033 階段Bのｶｯﾃｨﾝｸﾞｼｰﾄ表示の仕様・詳細が不明です。御指示下さい。	１４７． ｻｲｽﾞは600W×400Hとし、「避難口は3階」と表示したｼｰﾄとします。
１４８．図面番号：A-018 A-032 階段A下の1F倉庫の仕上が不明です。1F前室の仕上に倣うと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 ※天井のみ、階段A 段裏仕上げと考えています。	１４８． お見込みのとおりです。
１４９．図面番号：A-018 A-033 階段B 5～RF踊場の間仕切壁に於いて、壁凡例は両側L-5とし、高さH=2100、天端笠木 ﾅﾗ110*25 UC塗装を設置と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	１４９． お見込みのとおりです。
１５０．図面番号：A-018 A-033 階段B 床仕上に於いて、2FLの床はｽﾛｰﾌﾟとなっており、ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞの施工が困難かと思われます。 増打ｺﾝｸﾘｰﾄを見込み、下地はｺﾝｸﾘｰﾄ金鏝押えに読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	１５０． お見込みのとおりです。
１５１．図面番号：A-031 A-036 1F Y3通り(X9～11通り間)・X11通りの二重壁に於いて、二重壁内 水抜きﾊﾟｲﾌﾟ(塩ﾋﾞφ50)に排水目皿が必要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	１５１． お見込みのとおりです。
１５２．図面番号：A-031 A-036 1F Y3通り(X9～11通り間)・X11通りの二重壁に於いて、二重壁内 水抜きﾊﾟｲﾌﾟ(塩ﾋﾞφ50)の設置数が不明です。 御指示下さい。また、水抜きﾊﾟｲﾌﾟ設置位置に点検口が必要でしょうか。必要な場合は点検口詳細を御指示下さい。	１５２． 2階において(1階はﾋﾟｯﾄ)X9-10間で2箇所、X10-11間で1箇所あります。なおX11通りはY1-2間で2箇所、Y2-3間で2箇所あります。 点検口については、X11通りY2-3間に600角1箇所とします。
１５３．図面番号：A-018 A-056～059 仕上表 ﾎﾞｯｸｽ類欄と天井伏図のﾎﾞｯｸｽ凡例が相違します。天井伏図のﾎﾞｯｸｽ凡例が正と考えて宜しいでしょうか。 御指示下さい。	１５３． お見込みのとおりです。
１５４．図面番号：A-036 A-037他 2～5F廊下の壁仕上に於いて。手洗い流し台の背面壁	１５４． お見込みのとおりです。

の凡例がL-1+、L-6、L-8+とあります。図示通り、手洗い流し台背面仕上が化粧ｹｲｶﾙ板仕上となると考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	
１５５．図面番号：A-105 基準詳細図2/0-08より、給気口φ100を外部に面する居室に設置とありますが、いずれの部屋に必要か不明です。具体的に設置が必要な部屋、もしくは設置数量を御指示下さい。	１５５． 外気に面する全ての居室に設置とします。
１５６．図面番号：A-018 A-019 仕上表 天井の耐震化についての記載があり、特記なき居室・ 廊下の天井に緊結在来工法を使用するとあります。 新設する天井は全て採用と考えて宜しいでしょうか。（※空中歩廊・階段棟も含む）緊結在来工法を使用しない部屋があれば、部屋名を御指示下さい。	１５６． お見込みのとおりです。 倉庫、給湯室、ﾄｲﾚは緊結在来工法は使用いたしません。
１５７．新校舎棟について 以下項目のﾒｰｶｰ・品番を御指示下さい。 ●意匠性吹付材 ●ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ t=5.0 ●ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ t=2.0 ●ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ t=2.0 木目 ●ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ t=2.0 防汚・抗菌 ●ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ t=2.8 ●ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ t=6.5 ●OAﾌﾛｱ ●防塵塗装 ●化粧ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 ●天井 化粧石膏ﾎﾞｰﾄﾞ t=9.5 ●天井 岩面吸音板 t=9.0 直張用	１５７． 汎用品として、監督職員と協議の上決定するものとします。
１５８．図面番号：A-034 S-27 階段C、1階平面詳細図に人通孔φ500の書き入れがありますが、小梁下部が開いているので不要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	１５８． お見込みのとおりです。
１５９．図面番号：A-034 A-035 配管ﾋﾟｯﾄ、床下点検口設置部にﾀﾗｯﾌﾟの指示がありませんが不要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。必要の場合、ﾀﾗｯﾌﾟの仕様を御指示下さい。	１５９． お見込みのとおりです。
１６０．図面番号：A-021 A-035 A-037 平面詳細図3、X4-X5間（雨水貯留槽部分）に床下点検口の指示がありますが平面図にはありません。不要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	１６０． お見込みのとおりです。

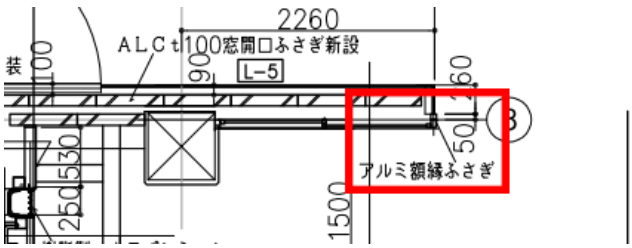
１６１．図面番号：A-035 配管ﾋﾟｯﾄ、X5/Y1付近の湧水釜場について下記のように考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 ■RC立上り…W200*H600 ■立上り天端…ｺﾝｸﾘｰﾄ金鏝 素地仕上 ■立上り(ﾋﾟｯﾄ側)…ｺﾝｸﾘｰﾄ打放 素地仕上 ■立上り(釜場側)…浸透系塗布防水 ■釜場内床…浸透系塗布防水	１６１． お見込みのとおりです。
１６２．図面番号：A-035 湧水釜場部分の水抜VP50φ半割3ヶ所はX5通りの壁(EW35)に設置すると考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	１６２． お見込みのとおりです。
１６３．図面番号：A-035 配管ﾋﾟｯﾄ、排水枡350角の仕上は防水ﾓﾙﾀﾙ塗 素地仕上と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	１６３． お見込みのとおりです。
１６４．図面番号：A-018 A-035 S-27 X4-X5間の配管ﾋﾟｯﾄ・水槽、FL+150部分(立上り天端・梁天端)の仕上はｺﾝｸﾘｰﾄ金鏝 素地仕上と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	１６４． お見込みのとおりです。
１６５．図面番号：A-035 雨水貯留槽、1760*800角の釜場の深さはH600と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	１６５． お見込みのとおりです。
１６６．図面番号：A-035 雨水利用槽の釜場は砂沈槽と同じ600角*H600と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	１６６． お見込みのとおりです。
１６７．図面番号：A-018 A-060 A-061 床仕上に於いて、仕上表ではｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ下地とありますが、ｽﾛｰﾌﾟとなっており、ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞの施工が困難かと思われます。増打ｺﾝｸﾘｰﾄを見込み、下地はｺﾝｸﾘｰﾄ金鏝押えに読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	１６７． お見込みのとおりです。
１６８．図面番号：A-060 西空中歩廊の片面耐火間仕切上部の鉄骨下地C-60*30*10*2.3は扉設置用の下地鉄骨でしょうか御指示下さい。	１６８． お見込みのとおりです。
１６９．図面番号：A-108 A-109 西空中歩廊のEXP・Jに於いて、床用EXP・J ⑨の詳細図が2種類、記載があります。W=660のEXP・Jを設置すると考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	１６９． お見込みのとおりです。

１７０．図面番号：A-108 A-109 東空中歩廊のEXP･Jに於いて、天井用のEXP･J ⑧が詳細図に記載がありません。詳細図⑦のｸﾘｱﾗﾝｽ250mm用を設置すると考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	１７０． お見込みのとおりです。
１７１．図面番号：A-109 天井用EXP･J⑦のﾒｰｶｰ･品番が不明です。御指示下さい。	１７１． (株)ABC 商会 熱可塑性ｴｽﾄﾗﾏｰ t=2.4 同等品とします。
１７２．空中歩廊について 以下項目のﾒｰｶｰ･品番を御指示下さい。 ●ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ t=2.0 木目 ●ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ t=2.5 ●天井 岩面吸音板 t=9.0 直張用	１７２． 回答 157 を参照して下さい。
１７３．図面番号：A-066 A-108 A-109 階段棟EXP･Jに於いて、1F床のEXP･Jが⑨’とあります。部分詳細図4のW=520.6が⑨’と考えて宜しいでしょうか。 御指示下さい。	１７３． 階段棟に設ける床 EXP.J を右側⑨の J-2 仕様とします。
１７４．図面番号：A-066 鉄骨階段踊場･踏面のﾓﾙﾀﾙ下地内溶接金網の仕様が不明です。φ3.2-50*50と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	１７４． お見込みのとおりです。
１７５．図面番号：A-066 鉄骨階段蹴込部の仕上はSOP塗装と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	１７５． 塩ﾋﾞｼｰﾄ張りとします。
１７６．図面番号：A-066 断面詳細図 2FL･3FL･4FLの下り天井の仕上はLGS19型+硬質PBt=9.5+PBt=12.5+EP-G塗装仕上、端部塩ﾋﾞ見切縁(A-104/C-04仕様)と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	１７６． 硬質 PB t 9.5 の下張りは不要です。 その他はお見込みのとおりです。
１７７．図面番号：A-019 A-066 確認ですが、4F EVﾎｰﾙ･階段室4Fの天井高に於いて、仕上表ではH=2700ですが、断面詳細図より、H=2500と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	１７７． お見込みのとおりです。
１７８．図面番号：A-066 階段自立手摺の笠木がﾋﾞﾆﾙﾊﾝﾄﾞﾙ FB-4.5とありますが、FB-4.5 通し材にSOP塗装と考えて宜しいでしょうか。ﾋﾞﾆﾙﾊﾝﾄﾞﾙを設置する場合は、仕様･詳細を御指示下さい。	１７８． ﾅｶ工業(株)の C-938 同等品とします。
１７９．図面番号：A-019 A-057 A-066 ｴﾚﾍﾞｰﾀｰﾎｰﾙ仕上表ﾎﾞｯｸｽ類欄にBBとあります。 点検	１７９． お見込みのとおりです。

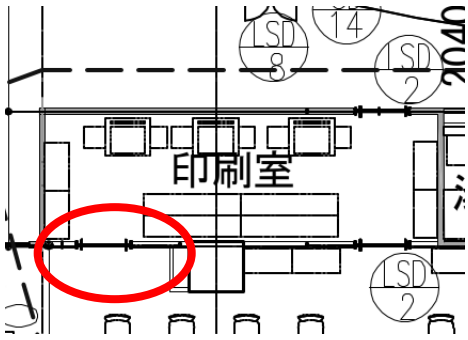
歩廊に設置するﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽ仕様に倣い、ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞは設置不要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	
１８０．階段等について 以下項目のﾒｰｶｰ・品番を御指示下さい。 ●ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ t=2.0 ●天井 化粧石膏ﾎﾞｰﾄﾞ t=9.5	１８０． 回答 157 を参照して下さい。
１８１．図面番号：A-019 A-067他 床の一部撤去・新設は表層だけではなくﾓﾙﾀﾙ塗から撤去・新設すると考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	１８１． お見込みのとおりです。
１８２．図面番号：A-019 既存の床ｶﾗｰﾛｰﾝ(塗床)を撤去・新設する場合、新設の床仕上は塗床(ABC商会 ｶﾗｰﾄｯﾌﾟA)と考えて宜しいでしょうか。御指示 下さい。	１８２． お見込みのとおりです。
１８３．図面番号：A-075～077 床のｶｯﾀｰ入れ面に施工する樹脂ﾓﾙﾀﾙt30+塗膜防水が見掛りになる場合、床仕上は塗膜防水面に施工すると考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	１８３． お見込みのとおりです。
１８４．図面番号：A-019 A-061他 ｶｰﾃﾝﾎﾞｯｸｽ撤去に伴いｶｰﾃﾝの撤去が必要と思われますが、工事区分は建築工事と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	１８４． ｶｰﾃﾝの撤去は本工事ではありません。
１８５．図面番号：A-061 上記質疑が正の場合、南棟/既存2F職員室の21～22通り間に一部ｶｰﾃﾝﾎﾞｯｸｽ撤去(L2525)がありますが、撤去するｶｰﾃﾝのｻｲｽﾞを御指示下さい。	１８５． ｶｰﾃﾝの撤去は本工事ではありません。
１８６．図面番号：A-019 A-071～072 南棟・東棟にも天井点検口設置のみの部屋がありますが、撤去・新設する天井仕上は西棟に倣い下記の様に考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 ○撤去・・・LGS+有孔ﾌﾟﾗｽﾀｰﾎﾞｰﾄﾞt9.0+EP ○新設・・・GB-Dt9.5	１８６． お見込みのとおりです。
１８７．図面番号：A-071～074 1～4階改修平面図に色付で記載されている下記項目は既存のままと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 ○屋内消火栓 ○消火器(西棟～階段棟取合の新設は除く) ○3F展示壁	１８７． お見込みのとおりです。

１８８．図面番号：A-019 下記項目のﾒｰｶｰ･品番を御指示下さい。 1)ｶｯﾀｰ入れ面 塗膜防水 2)床 ﾌﾞﾅﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ t15 3)床 ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ t2.5	１８８． ｶｯﾀｰ入れ面 塗膜防水：X-2 仕様 床 ﾌﾞﾅﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ t15：(有)前田木材工業の中程度 ﾀｼﾞﾏ ﾋﾞｭｰｼﾞｽﾀ MULTI ﾗﾃｨｽ VML 程度 とします。
１８９．図面番号：A-077 1～4F廊下～階段棟取合の床･壁･天井ｶｯﾀｰ入れ面に施工する樹脂ﾓﾙﾀﾙt30+塗膜防水の巾はW160と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	１８９． お見込みのとおりです。
１９０．図面番号：A-071～074 1～4F廊下～北棟取合にD-201参照と記載されておりますが、D-201+に読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	１９０． お見込みのとおりです。
１９１．図面番号：A-019 A-066 A-107/ D-201+ 上記質疑が正の場合、下記項目について御指示下さい。 1)巾木仕上が以下の様になっております。VH H100を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 〇仕上表2/巾木･･･VH H100 〇部分詳細図2/D-201+･･･VH H60 2)壁下地が以下の様になっております。L-5を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 〇階段棟詳細図/4階平面詳細図･･･L-7 〇部分詳細図2/D-201+･･･L-5 3)壁仕上が以下の様になっております。EP-Gを正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 〇仕上表2/壁･･･EP(備考はEP-G) 〇部分詳細図2/D-201+･･･EP-G	１９１． お見込みのとおりです。
１９２．図面番号：A-071 1F廊下において、1階改修平面図に間仕切が2種類(赤線と黒線)追加されておりますが、黒線は誤記と考えて宜しいでしょうか。否の場合、黒線の仕様･詳細を御指示下さい。  	１９２． お見込みのとおりです。
１９３．図面番号：A-071 1F廊下において、既存配管撤去後の穴塞ぎにﾓﾙﾀﾙ充填等は必要でしょうか。御指示下さい。	１９３． 不要とします。

１９４．図面番号：A-068～070 2～4階撤去平面図の2～4F廊下～教室間の間仕切に赤線が記載されておりますが、壁の撤去･新設等は不要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	１９４． お見込みのとおりです。
１９５．図面番号：A-067 1Fﾗﾝﾁﾙｰﾑにおいて、外壁面及び間仕切に既設壁開口800*300と記載されておりますが、撤去が必要と考えて宜しいでしょうか。またその場合、開口の位置は天井裏と考えて宜しいでしょうか。 見掛りの場合、撤去する表層の壁下地･仕上を御指示下さい。	１９５． お見込みのとおりです。
１９６．図面番号：A-067 上記質疑が正の場合、下記項目を御指示下さい。 〇間仕切側はRCt120を撤去すると考えて宜しいでしょうか。 〇外壁側に記載されている開口補強(軽鉄)は撤去でしょうか。 詳細を御指示下さい。	１９６． 間仕切撤去はお見込みのとおりです。 外壁（ALC 版ｔ100 縦張り）に対し LGS 開口補強（100 形で縦 2650H 両脇及び開口上下（1000L）に設け開口を行います。（内部 LGS65 型に GB-R12.5+GB-H9.5、EP-G 塗装で復旧）
１９７．図面番号：A-019 1Fﾗﾝﾁﾙｰﾑにおいて、仕上表2/壁に記載されている一部天井裏片面耐火間仕切とはｽﾁｰﾙ下地+ﾛｯｸｳｰﾙ吹付の事と考えて宜しいでしょうか。否の場合、仕様･詳細･施工範囲を御指示下さい。	１９７． お見込みのとおりです。
１９８．図面番号：A-071 1Fﾗﾝﾁﾙｰﾑにおいて、1階改修平面図/E部詳細にPL-1.6 L825（柱ﾏﾃﾞ）と記載されておりますが、1階平面図では柱までL1220と思われます。L1220を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	１９８． 通り芯からの寸法で L1220、L825 を正とします。
１９９．図面番号：A-071 1Fﾗﾝﾁﾙｰﾑにおいて、1階改修平面図/D部詳細ではｱﾝｸﾞﾙのｻｲｽﾞが74*30、C-C断面図では60*30になっております。60*30を正とし、ｱﾝｸﾞﾙの部材寸法はL-30*30*3と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	１９９． お見込みのとおりです。
２００．図面番号：A-071 1Fﾗﾝﾁﾙｰﾑにおいて、1階改修平面図/B-B断面図S=1/50に記載されているPL-1.6 H230の取付ｱﾝｸﾞﾙは、C-C断面図に倣うと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	２００． お見込みのとおりです。
２０１．図面番号：A-019 A-060 A-076 1F第2理科室の撤去･新設する床仕上が下記の様になっております。仕上表2/床を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 〇仕上表2/床･･･撤去、新設共 ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄt2.5	２０１． 撤去：ﾌﾞﾅﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ t15 新設ﾓﾙﾀﾙ（金鏝仕上）の上、ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ t=2.5 を正とします。

○西空中歩廊詳細図･･･新設 ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄt2.0 ○西空中歩廊接続部 解体撤去図･･･撤去 ﾌﾞﾅﾌﾛｰﾘﾝｸﾞt15	
２０２．図面番号：A-019 A-060 A-076 2F第2音楽室の撤去･新設する床仕上が下記の様になっております。仕上表2/床を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 ○仕上表2/床･･･撤去、新設共 ﾌﾞﾅﾌﾛｰﾘﾝｸﾞt15 ○西空中歩廊詳細図･･･新設 ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄt2.0 ○西空中歩廊接続部 解体撤去図･･･撤去 ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄt2.0	２０２． 撤去：ﾌﾞﾅﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ t15 新設ﾓﾙﾀﾙ（金鏝仕上）の上、ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ t=2.5 を正とします。
２０３．図面番号：A-019 1F第2理科室･2F第2音楽室において、新設する壁仕上が素地になっておりますが、塗装等は不要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	２０３． EP-G とします。
２０４．図面番号：A-019 A-076 2F第2音楽室において、仕上表2壁に一部撤去ﾓﾙﾀﾙt25と記載されておりますが、西空中歩廊接続部 解体撤去図/躯体断面寸法では壁の仕上代がt55になっております、ﾓﾙﾀﾙt25以外に撤去する壁下地･仕上がありましたら、仕様を御指示下さい。	２０４． 撤去するものはﾓﾙﾀﾙを想定しています。
２０５．図面番号：A-019 A-067～068 A-071～072 1･2F廊下において、仕上表2/天井に一部撤去･撤去のまま残置と記載されておりますが、1･2階撤去･改修平面図には見当たりません。該当範囲を御指示下さい。	２０５． A-61 図の撤去天伏図をご確認下さい。
２０６．図面番号：A-067 A-071 1F連絡通路の撤去･新設は、南棟の内訳に含むと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	２０６． お見込みのとおりです。
２０７．図面番号：A-061 既存2F職員室において、東空中歩廊詳細図/3階平面に記載されているｱﾙﾐ額縁塞ぎの部材寸法を御指示下さい。  	２０７． 120×25×1500H、ｔ1.0 程度とします。
２０８．図面番号：A-061 既存2F職員室において、窓開口塞ぎ新設部分に断熱	２０８． 不要とします。

材吹付が必要でしょうか。必要な場合、仕様を御指示下さい。	
２０９．図面番号：A-019 A-061 既存2F職員室において、交流ﾗｳﾝｼﾞの仕上表2/壁にALC板t100VPと記載されておりますが、東空中歩廊詳細図/3階平面では全面にL-5がありますのでVPは不要とし、L-5の仕上は仕上表より、素地と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	２０９． 回答 203 を参照して下さい。
２１０．図面番号：A-071 既存1F準備室において、1階改修平面図/A-A断面図に記載されている「ｻｯｼ部を除き新規GB-Dt9.5 GL工法」の施工範囲は、aw4を塞ぐALC版部分(W1850*H1950)のみとし、GB-Dt9.5を硬質PBt9.5 素地に読み替えて宜しいでしょうか。また断熱材吹付の有無・仕様も併せて御指示下さい。	２１０． お見込みのとおりです。また断熱材は不要とします。
２１１．図面番号：A-071 A-072 1・2F廊下～北棟取合にD-201参照と記載されておりますが、D-201+参照に読み替えて宜しいでしょうか。またその場合、巾木・壁下地・仕上は西棟に倣うと考えて宜しいでしょうか。併せて御指示下さい。	２１１． お見込みのとおりです。
２１２．図面番号：A-107 外壁 ECP面の建具枠廻り充填剤について、部分詳細図2(押出成形ｾﾒﾝﾄ板、建具)の<D-201>ECP外部廻り詳細のｻｯｼｭ廻り(共通)に不燃ﾊﾟｯｷﾝｸﾞ材充填と記載がありますが、ﾛｯｸｳｰﾙ充填と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	２１２． お見込みのとおりです。
２１３．図面番号：A-101 工事区分表において、電気錠・通電金物及び電気錠制御盤・操作盤の建築工事に〇印の記載がありますが、電気錠の該当建具が不明です。該当無しと考えて宜しいでしょうか。必要でしたら、該当建具符号・電気錠の仕様等を御指示下さい。	２１３． お見込みのとおりです。
２１４．図面番号：A-005 A-089 ｽﾁｰﾙ製建具の耐風圧性について、特記仕様書4-16-7鋼製建具にS-4、建具符号(建具表による)と記載がありますが、建具表において該当建具が不明です。外部のｽﾁｰﾙ製建具は全て耐風圧性:S-4と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	２１４． お見込みのとおりです。
２１５．図面番号：A-090 A-091 ｱﾙﾐ製建具について、建具表に網戸の記載がありませんが、不要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	２１５． お見込みのとおりです。

２１６．図面番号：A-089 A-091 以下建具について、強化ｶﾞﾗｽ面に飛散防止ﾌｨﾙﾑが必要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 □LSD-2～4･6 □SP-1 □aw-3･5	２１６． 左記の建具について飛散防止ﾌｨﾙﾑは不要とします。
２１７．図面番号：A-080 A-090 既存西棟3F･既存東棟3Fの代替進入口表示について、建具表2の右下に既存棟3Fは4か所と記載がありますが、建具ｷｰﾌﾟﾗﾝでは5か所と相違しています。建具ｷｰﾌﾟﾗﾝを正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	２１７． お見込みのとおりです。
２１８．図面番号：A-086 A-090 既存西棟(展示棟、西棟)及び階段棟の代替進入口表示について、建具表2の右下に既存西棟(展示棟、西棟)は6か所と記載がありますが、西棟改修3階平面図では階段棟を含み計5か所と相違しています。西棟改修3階平面図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	２１８． 西棟改修３階平面図を正とします。
２１９．図面番号：A-003 建具枠廻りｼｰﾘﾝｸﾞの仕様について、設計予算書及び特記仕様書2-9-6より全てﾎﾟﾘｻﾙﾌｧｲﾄﾞ系と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	２１９． 変成ｼﾘｺﾝ系とします。
２２０．図面番号：A-040 A-081 A-089 4階建具ｷｰﾌﾟﾗﾝにおいて、下図(X8-9/Y2通り)印刷室の片引き戸に建具符号の記載がありませんが、LSD-2と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。  	２２０． お見込みのとおりです。
２２１．図面番号：A-040 A-049 A-081 4階建具ｷｰﾌﾟﾗﾝにおいて、X9-10/Y2通り湯沸室の開口部に建具符号SFの記載がありませんが、SF 三方枠 W850*H2200 枠見込:120 ｽﾁｰﾙ製 B-AE(ｱｸﾘﾙ樹脂焼付塗装)仕上程度と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	２２１． お見込みのとおりです。
２２２．図面番号：A-035 A-091 AW-19について、建具表にW1600と記載がありますが、	２２２． 建具表を正とします。

平面詳細図1(1階)X3-4/Y4 前室ではW2000と相違しています。建具表を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	
２２３．図面番号：A-078 A-079 A-082 A-083 A-089 A-091 以下建具について、建具表に防火性能の記載がありますが、建具ｷｰﾌﾟﾗﾝ(法ﾁｪｯｸ図)に防火性能の記載がありません。建具表を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 □SD2(2階屋外通路)　…特定防火設備 遮煙 □SD2'(1階濾過機室)…特定防火設備 遮煙 □SD2''(1階前室)　…特定防火設備 遮炎 □SD3(1階ﾋﾟﾛﾃｨ)　…特定防火設備 遮炎 □SD4(屋上階段B)　…特定防火設備 遮煙 □AW21(5階階段A)　…防火設備	２２３． お見込みのとおりです。
２２４．図面番号：A-080 A-090 AW-1″について、建具表で一部防火設備の図示がありますが、建具ｷｰﾌﾟﾗﾝでは防火設備と記載がありません。AW-1″計3ヶ所のうち、3階保健室の1ヶ所のみ一部防火設備とし、防火設備部のｶﾞﾗｽはW6.8+A12+Low-E5に読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	２２４． AW-1″は防火設備無しとします。
２２５．図面番号：A-079 A-081 A-090 AW-2･3について、建具表で一部防火設備の図示がありますが、建具ｷｰﾌﾟﾗﾝでは防火設備と記載がありません。AW-2･3は一部防火設備 遮炎とし、防火設備部のｶﾞﾗｽは以下の様に読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 □AW-2･･･PW6.8+A12+Low-E5 □AW-3･･･FW6.8+A12+Low-E5	２２５． AW-2･3 は防火設備無しとします。
２２６．図面番号：A-025 A-026 A-080 A-090 以下建具について、代替進入口表示の有無が 立面図･建具ｷｰﾌﾟﾗﾝ･建具表で相違しています。全て有りと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 立面図 建具ｷｰﾌﾟﾗﾝ 建具表 □AW8(北面2階X1-2)　有　無　有 □AW10(北面3-5階X3-4)　有　無　有 □AW14(北面3-5階X3-4)　無　有　有 □AW14'(北面5階X10-11)　無　有　有	２２６． お見込みのとおりです。
２２７．図面番号：A-025 A-081 A-082 A-089 SD-1について、代替進入口表示の有無が以下の様に相違しています。 建具表を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	２２７． お見込みのとおりです。

□北立面図3～5階 X11通り …記載無し □建具ｷｰﾌﾟﾗﾝ …4･5階 2ヶ所 □建具表 …3～5階 3ヶ所	
２２８．図面番号：A-025 A-080 A-091 AW-18について、代替進入口表示の有無が以下の様に相違しています。北立面図及び建具ｷｰﾌﾟﾗﾝを正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 □北立面図 3階 X10-11通り …記載有り □建具ｷｰﾌﾟﾗﾝ 3階 …記載有り □建具表 …記載無し	２２８． お見込みのとおりです。
２２９．図面番号：A-091 SF-2･3･3’について、建具表に仕上の記載がありませんが、他のSFと同様に、B-AE(ｱｸﾘﾙ樹脂焼付塗装)と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	２２９． お見込みのとおりです。
２３０．図面番号：A-089 A-110 LSD-6について、部分詳細図5(内部建具詳細図)で<D-301>軽量ｽﾁｰﾙ製上吊り引戸(壁引込み)にLSD-1、2詳細 ﾌﾘｰｽﾄｯﾌﾟ機能付と記載がありますが、LSD-6も同じ仕様と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	２３０． お見込みのとおりです。
２３１．図面番号：A-081 A-091 AW-26について、建具表でｶﾞﾗｽはLow-E5+A12+PW6.8と記載がありますが、建具ｷｰﾌﾟﾗﾝで4階事務室(内部)に取付けのため、ｶﾞﾗｽの仕様を網入磨板ｶﾞﾗｽ t=6.8に読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	２３１． 建具表の通りとします。
２３２．図面番号：A-089～091 設計予算書において、ｶﾞﾗｽ工事(内部)に強化型ｶﾞﾗｽt4.0 2.00㎡以下 3.2㎡の項目がありますが、建具表において、該当箇所が見当たりません。該当無しと考えて宜しいでしょうか。必要でしたら、該当建具を御指示下さい。	２３２． お見込みのとおりです。
２３３．図面番号：A-091 AW-20～22について、建具表に複層ｶﾞﾗｽの記載がありますが、防火設備(個別認定)のため、以下の通り、Low-E複層ｶﾞﾗｽに読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 建具表 読替 □ FWG6.8+A12+TG4 → FWG6.8+A12+TGLe4 □ FWG6.8+A12+TG5 → FWG6.8+A12+TGLe5	２３３． お見込みのとおりです。
２３４．図面番号：A-091 aw-5(ｶﾊﾞｰ工法)について、詳細図が無いため、枠の両側に既存～新設取合ｼｰﾘﾝｸﾞ(15×10程度)を 見込んで宜しいでしょうか。御指示下さい。	２３４． お見込みのとおりです。

２３５．図面番号：A-091 AW-24について、建具表に排煙ｵﾍﾟﾚｰﾀｰと記載がありますが、AW-20等と同様に隠蔽式の排煙ｵﾍﾟﾚｰﾀｰと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	２３５． お見込みのとおりです。
２３６．図面番号：A-091 sd-1について、建具表の沓摺欄にSt 25×165　仕上B-AEと記載がありますが、Stの凡例が不明です。ｽﾁｰﾙ製と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	２３６． St 25×165 は付額縁とします。 それとは別に沓摺は、t=2.0 見込 100 のｽﾃﾝﾚｽ製のものとします。
２３７．図面番号：A-080 建具ｷｰﾌﾟﾗﾝ 3階において、既存東棟 21-22/A通り図書室のAW-5に×印の記載がありますが、×印の意味合いが不明です。上記AW-5部は撤去・改修無しと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	２３７． A-71 図の ALC 壁が外側につきますが、建具改修はありません。
２３８．図面番号：A-080 A-091 aw-4について、建具ｷｰﾌﾟﾗﾝ 3階に代替進入口表示の記載がありますが、建具表では代替進入口表示と記載がありません。建具ｷｰﾌﾟﾗﾝを正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	２３８． お見込みのとおりです。
２３９．図面番号：参仮-02 設計予算書のP363.外構解体の内、⑤法面養生ｼｰﾄ(先行工事)撤去 179㎡の項目がありますが仮設工事STEP1(参考図)や新校舎棟建設用地外構撤去図に図示が無く具体的な範囲が不明です。御指示下さい。	２３９． 錯誤のため、法面養生ｼｰﾄ(先行工事)撤去 179 ㎡は無しとします。
２４０．図面番号：TA-004 新校舎棟建設用地外構撤去図で常温ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装厚50㎜撤去 (先行工事分)約508㎡とありますが、路盤撤去について記載が無く路盤の撤去内容が不明です。又、設計予算書のP365では⑦常温ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装路盤材撤去 t=100 177㎡の項目があり面積が表層撤去と異なります。常温ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装厚50㎜撤去範囲は508㎡全て路盤撤去 t=100を見込むものと考えて宜しいでしょうか。否の場合、路盤撤去厚さ別に範囲を図示願います。	２４０． 真空ｺﾝｸﾘｰﾄ部分の路盤材を撤去とします。
２４１． 設計予算書のP365.外構解体の内、ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装A(C部)常温ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装撤去 t=50 251㎡、及びｱｽﾌｧﾙﾄ舗装A(D部)常温ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装撤去 t=50 76.9㎡の項目がありますが図示が無く範囲が不明です。具体的な範囲の図示及び路盤撤去の内容をC部・D部それぞれ御指示下さい。	２４１． ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装 A (C 部) 撤去 t =50　251m2 及びｱｽﾌｧﾙﾄ舗装 A (D 部) 撤去 t =50　76.9m2 は錯誤のため、撤去は無しとします。
２４２．図面番号：TA-0004 新校舎棟建設用地外構撤去図でｱｽﾌｧﾙﾄ舗装厚50㎜撤	２４２． お見込みのとおりです。

去 155㎡の記載がありますが路盤撤去内容が不明です。設計予算書のP365.外構解体よりt=150で見込むものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	
２４３．図面番号：TA-0004 新校舎棟建設用地外構撤去図でｱｽﾌｧﾙﾄ舗装厚50㎜撤去 155㎡の両脇部に縁石撤去の項目がありますが撤去する縁石の仕様が不明です。PC製歩車道境界ﾌﾞﾛｯｸW170×H200程度で見込むものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	２４３． お見込みのとおりです。
２４４．図面番号：A-067 設計予算書のP366.外構解体の内、縁石E-1(先行)撤去 1.8mの項目がありますが図示が無く範囲が不明です。御指示下さい。	２４４． 錯誤のため、撤去はいずれも無いものとします。
２４５．図面番号：TA-004 新校舎棟建設用地外構撤去図で土留め工事により1000巾で路盤全撤去と記載ありますが路盤内容が不明です。 設計予算書のP366よりt=300で見込むものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	２４５． お見込みのとおりです。
２４６．図面番号：参仮-08 仮設工事詳細図(参考図)にﾀﾜｰｸﾚｰﾝ基礎詳細図がありますが基礎の撤去は別途工事と考えて宜しいでしょうか。 本工事に含む場合はSTEPを御指示下さい。	２４６． 原則、撤去は本工事としますが、詳細は協議によります。
２４７．図面番号：A-120 外構詳細図2のOD-214にｽﾛｰﾌﾟ(1/8勾配部)真空ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装の断面詳細図がありますが砕石の厚さが引き出し線ではt=200の記載がありますが全体舗装厚(t=350)ではt=150となる為内容が相違しています。T=150を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	２４７． ｔ=200 が正となります。
２４８．図面番号：A-120 外構詳細図2において、各ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装の仕様がｱｽﾌｧﾙﾄ混合物、又は再生ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物と記載がありますが、特記仕様書7より全てのｱｽﾌｧﾙﾄは再生密粒度ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物(13)にて見込むものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	２４８． お見込みのとおりです。
２４９．図面番号：A-120 外構詳細図2のOD-205 ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装(車道部)詳細図にて一般部とｽﾛｰﾌﾟ部の2種類断面がありますが外構平面図でそれぞれの具体的な指示が無く範囲が不明です。ｽﾛｰﾌﾟ部は建物北面のX2通り～X8通り+3000程度の範囲としその他を一般部と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	２４９． お見込みのとおりです。

２５０．図面番号：参仮-02 A-120 外構詳細図2のOD-205 ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装(車道部)詳細図にてｽﾛｰﾌﾟ部の断面に施工済み砕石とありますが仮設STEP(参考図)等にも指示が無く内容が不明です。別途工事と考えて宜しいでしょうか。	２５０． 先行工事で完了しています。
２５１．図面番号：A-120 外構詳細図2の各ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装詳細図にて路盤材料(再生粗粒)の記載がありますが種別が不明です。RM-40で見込むものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	２５１． RC-40 とします。
２５２．図面番号：A-120 外構詳細図2にて確認ですが、OD-205 ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装(車道部)の一般部とOD-208 ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装(歩行用)は詳細図通り同じ断面仕様(t50+150)と考えて宜しいでしょうか。仕様が違う部分があれば詳細を御指示下さい。	２５２． お見込みのとおりです。
２５３．図面番号：A-009 A-120 ｺﾝｸﾘｰﾄ平板の仕様について、特記仕様書8では普通平板(N)と保水性平板(M)の2つ印がありますが適用が不明です。全面普通平板(N)とし、保水性平板(M)は該当無しと考えて宜しいでしょうか。 否の場合はそれぞれの範囲図を御指示下さい。	２５３． お見込みのとおりです。
２５４．図面番号：A-009 ｺﾝｸﾘｰﾄ平板のﾒｰｶｰ品番が不明です。御指示下さい。前述質疑にて種類が複数ある場合はそれぞれ御指示下さい。	２５４． ｲﾝﾌﾗﾃｯｸ㈱他の汎用品をとします。
２５５．図面番号：A-115 外構平面図の凡例に土という項目がありますが整地を表すものと考えて宜しいでしょうか。土を入れ替える場合、土の仕様及び厚さを御指示下さい。	２５５． お見込みのとおりです。
２５６．図面番号：A-008 特記仕様書7のｺﾝｸﾘｰﾄ舗装に注入目地材の記載がありますが目地の仕様が不明です。収縮目地をW10×H40 @3000で見込みその部分に注入目地材・低弾性ﾀｲﾌﾟを見込むものと 考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	２５６． お見込みのとおりです。
２５７．図面番号：A-009 A-115 砂利敷きの舗装厚さについて、特記仕様書8にて砂利敷きにB種(建物周囲)と記載があり一般的にB種はt=60ですが、外構平面図の凡例通り、t=50にて見込むものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	２５７． t=60 とします。

２５８．図面番号：A-115 砂利敷下部に防草ｼｰﾄは不要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	２５８． お見込みのとおりです。
２５９．図面番号：A-115 外構平面図の凡例にK:花崗岩の項目がありますが外構詳細図2等に詳細が無く地業内容が不明です。E-2地先境界ﾌﾞﾛｯｸに倣うものと考えて宜しいでしょうか。否の場合は詳細図を御指示下さい。	２５９． お見込みのとおりです。
２６０．図面番号：A-007 A-120 外構範囲に必要な誘導ﾌﾞﾛｯｸのﾒｰｶｰ品番が不明です。ﾚｼﾞﾝｺﾝｸﾘｰﾄ製・磁器質ﾀｲﾙ製及び誘導用・注意喚起用それぞれ御指示下さい。	２６０． ㈱ﾘｸｼﾙの汎用品とします。
２６１．図面番号：A-115 A-119 外構詳細図1 OD-101 消防活動用空地詳細図で下部:ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装と記載ありますが誤記とし、外構平面図よりｱｽﾌｧﾙﾄ舗装Bに読み替えるものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	２６１． お見込みのとおりです。
２６２．図面番号：A-008 特記仕様書7で路床土の支持力比(CBR)試験及び現場CBR試験の項目がありますが試験個所数が不明です。何れも1か所見込むものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	２６２． 500 ㎡毎に１個所とします。
２６３．図面番号：A-008 特記仕様書7で敷地境界石標の項目がありますが、今回外構工事は敷地の一部の為必要数が不明です。御指示下さい。	２６３． 不要とします。
２６４．図面番号：A-119 外構詳細図1のOD-104 両開き鋼製門扉詳細図において、詳細図下部に捨てｺﾝt50と記載ありますが同図断面では門扉基礎(750角)下部に捨てｺﾝの図示が無く内容が不明です。門扉基礎の地業は捨てｺﾝt50、砕石t100で見込むものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	２６４． お見込みのとおりです。
２６５．図面番号：A-123 外構詳細図5のOD-501 ｷｭｰﾋﾞｸﾙ廻りﾌｪﾝｽにてﾙｰﾊﾞｰﾌｪﾝｽ基礎(600角、600×1200等)の断面図がありますが仕様が不明です。現場作成とし、OD-104 両開き門扉の基礎に寸法以外を倣うものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	２６５． お見込みのとおりです。
２６６． 設計予算書のP324.外構工事-囲障にE-3(盛土植栽	２６６． お見込みのとおりです。

帯)OD-203 化粧ﾌﾞﾛｯｸ積み 1式の項目がありますが図示が無く要否が不明です。不要と考えて宜しいでしょうか。必要な場合は詳細図及び具体的な範囲を御指示下さい。

２６７．図面番号：A-122
外構詳細図4のOD-404 ﾎﾟｰﾁ擁壁について、見え掛り部分の仕上げの指示が無く内容が不明です。天端・側面共撥水材塗布仕上と考えて宜しいでしょうか。否の場合は仕上及び仕上材のﾒｰｶｰ品番を御指示下さい。

２６８．図面番号：A-118
植栽計画図の樹木本数について、次に挙げる樹木が植栽表と図示とで数量が相違しています。全て植栽表を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。

	〈植栽表〉※正	〈図示〉
・緑地③:ﾊｸｳﾝﾎﾞｸ	7本	4本
・緑地④:ﾕｽﾞﾘﾊ	6本	3本
・緑地⑤:ﾊｸｻﾝﾎﾞｸ	20本	15本
・緑地⑥:ｼｬｸﾅｹﾞ	46本	45本

２６９．図面番号：A-118
設計予算書のP340.外構工事-植栽に緑地⑦がありますが植栽計画図より緑地は①～⑥しかなく内容が不明です。緑地⑦は無いものと考えて宜しいでしょうか。必要な場合は植栽計画図を再度御支給願います。

２６７．
お見込みのとおりです。

２６８．
緑地③:ﾊｸｳﾝﾎﾞｸ　８本
緑地④:ﾕｽﾞﾘﾊ　６本
緑地⑤:ﾊｸｻﾝﾎﾞｸ　20本
緑地⑥:ｼｬｸﾅｹﾞ　46本
とします。

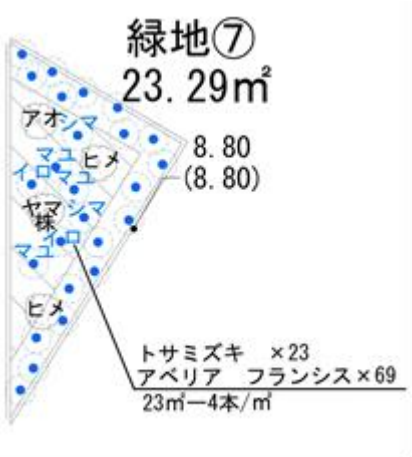
２６９．
緑地⑥の東側の三角地が、緑地⑦となります。
詳細は下記を参照してください。

■緑地⑦

樹高		記号	樹木種	規格・寸法			数量	単位	備考
				H	C	W			
高木	落葉	アオ	アオダモ	3	—	—	1	本	二脚鳥居
		ヒメ	ヒメラシャ　株立	4	—	—	2	本	二脚鳥居
	常緑	ﾔﾏ株	ヤマボウシ　株立	3	—	2	1	本	二脚鳥居
計							4		

中木	落葉	マユ	マユミ	1.5	—	—	3	本	添え柱
		イロ	イロハモミジ	1.5	—	—	2	本	添え柱
	常緑	ハク	ハクサンボク	1.5	—	—	18	本	添え柱
		シマ	シマトネリコ	2	—	—	2	本	二脚鳥居
計							25		

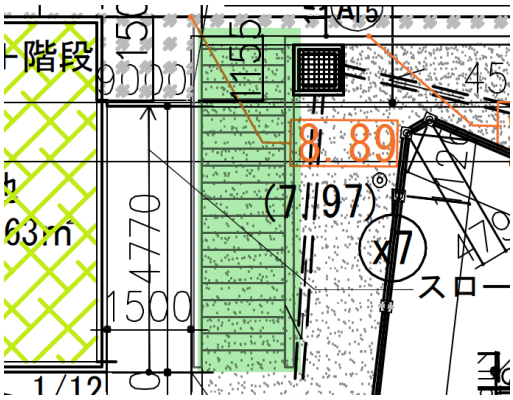
低木	常緑		アベリア（フランシス	0.5	—	0	69	株	
	落葉		トサミズキ	0.5	—	0	23	株	
計							92		



２７０． 設計予算書のP330.外構工事-植栽の緑地①、②、③、④に築山H0.8の計上がそれぞれありますが図示が無く内容が不明です。築山の具体的な範囲及び土の仕様をそれぞれ御指示下さい。	２７０． A-118 図点線の丸で示している部分に現場発生土を用いて円錐状の築山とします。
２７１．図面番号：A-009 A-123 外構詳細図5のOD-502 緑地 盛土･埋戻しにおいて、緑地①～④における盛土･埋戻し土は現場ｽﾄｯｸ土とすると記載がありますが、現況と計画のﾚﾍﾞﾙ差が無い為盛土は不要と考えて宜しいでしょうか。又、特記仕様8より埋戻しとは植栽基盤A種を指すものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	２７１． 一部、盛土及び鋤取りが発生します。A-118 図（）の数値は現況ﾚﾍﾞﾙを示し（）無しは計画ﾚﾍﾞﾙを示します。また埋戻土はＢ種とします。
２７２．図面番号：A-009 A-123 外構詳細図5のOD-502 緑地 盛土･埋戻しにおいて、緑地⑤～⑥における盛土･埋戻し土は客土とすると記載がありますが、特記仕様書8より植栽基盤整備C種を指すものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	２７２． お見込みのとおりです。
２７３．図面番号：A-009 特記仕様書8の植栽基盤の整備に植栽基盤の排水設備に設けると記載ありますが図示が無く要否が不明です。不要と考えて宜しいでしょうか。必要な場合は詳細を御指示下さい。	２７３． お見込みのとおりです。
２７４．図面番号：A-009 特記仕様書8の植栽基盤の整備に土壌改良について記載がありますが図示が無く要否が不明です。不要と考えて宜しいでしょうか。必要な場合は仕様及び具体的な範囲を御指示下さい。	２７４． お見込みのとおりです。
２７５．図面番号：A-009 特記仕様書8に移植樹木の枯損処理を行う期間の記載がありますが図中に移植樹木の指示が無く要否が不明です。樹木移植は不要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	２７５． お見込みのとおりです。
２７６．図面番号：A-120 外構詳細図2のOD-211で犬走階段の詳細図がありますが段鼻ﾉﾝｽﾘｯﾌﾟﾀｲﾙの仕様が不明です。ﾒｰｶｰ品番を併せて御指示下さい。	２７６． ﾀﾞﾝﾄｳ(株)磁器階段ﾀｲﾙ［KDT］同等品とします。
２７７．図面番号：A-121 外構詳細図3のOD-301 自由勾配側溝詳細図の各断面図で側溝天端に鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ蓋の指示がありますが全面ｽﾘｯﾄ付自由勾配側溝の為誤記と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	２７７． お見込みのとおりです。

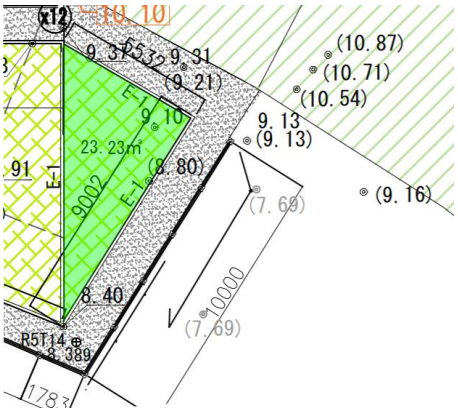
２７８．図面番号：A-116 排水計画図でｽﾃﾝﾚｽ製吊り桝及びそのｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ蓋の計画がありますが詳細図が無く内容が不明です。詳細図を御指示下さい。	２７８． A-105 図の 0-11 図を参照します。
２７９．図面番号：A-116 排水計画図でﾄﾞﾛｯﾌﾟ枡(ﾋﾞﾆﾏｽ)φ200の計画がありますが詳細図が無く内容が不明です。詳細図を御指示下さい。又、蓋の有無・仕様も併せて御指示下さい。	２７９． 公共建築工事標準図（機械設備工事）令和 7 年度版 P91（ａ）ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ桝を参照します。
２８０．図面番号：参仮-08 仮設工事詳細図(参考図)の階段棟前植栽縁石撤去・復旧詳細で植栽復旧 ｱｵｷH=1.5、ｼｬﾘﾝﾊﾞｲH=0.5の図示がありますがこの植栽やりかえ部の植栽基盤整備内容が不明です。C種 客土 t=300とし、9200×1000の範囲で見込むものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	２８０． お見込みのとおりです。
２８１．図面番号：A-122 A-123 外構詳細図4のOD-403 空調機基礎嵩上げ部のﾌｪﾝｽ及び扉について既存利用ではなく新規とし、外構詳細図1のOD-105 ﾒｯｼｭﾌｪﾝｽ 朝日ﾌｪﾝｽ UN-A2000同等を見込むものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	２８１． 既存利用ではなく新設として下さい。仕様は A-123 図に記載のある三協ｱﾙﾐｶﾞｰﾃﾞﾝｽｸﾘｰﾝ『ﾍﾞﾙｻｰﾄﾞ２型』同等品とします。
２８２．図面番号：A-122 外構詳細図4のOD-403 空調機基礎嵩上げ部のﾌｪﾝｽ扉が新規の場合、仕様が不明です。施錠方法、寸法及びﾒｰｶｰ品番を御指示下さい。	２８２． 既存利用ではなく新設とします。仕様はﾒｯｼｭﾌｪﾝｽ朝日ﾌｪﾝｽ UN-A2000 同等品とします。施錠方法はｶﾝﾇｷとします。
２８３．図面番号：A-122 外構詳細図4 OD-403 空調機嵩上げ詳細図に差し筋以外の配筋の指示が無く内容が不明です。D13 @200 ｶｺﾞ配筋と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	２８３． お見込みのとおりです。
２８４．図面番号：A-119 外構詳細図1のOD-103 ｶｰﾌﾞﾐﾗｰ詳細図にて、ｶｰﾌﾞﾐﾗｰの仕様表の記載がありますが既製品でしょうか。既製品の場合はﾒｰｶｰ品番を御指示下さい。	２８４． 道路用既製品でｽﾃﾝﾚｽ製の物でﾐﾗｰ 800φ、支柱φ76.3φの汎用品とします。
２８５．図面番号：A-122 外構詳細図4のOD-ｽﾛｰﾌﾟ詳細図にて法面のみｺﾝｸﾘｰﾄ刷毛引きの指示がありますがその他範囲の仕上が不明です。踊り場(1600×1500)・立上り天端⇒ｺﾝｸﾘｰﾄ金鏝押え 素地、立上り側面⇒打放補修 素地と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	２８５． 踊り場も含め、刷毛引き仕上げとします。立上りについてはお見込みのとおりです。
２８６．図面番号：A-122 外構詳細図4のOD-ｽﾛｰﾌﾟ詳細図にて、配筋の記載が各	２８６． 短辺方向、D10@200 ｼﾝｸﾞﾙ配筋（立ち下げ部共)、

断面にありますが、縦・横、主筋・配力筋、1-D、2-D、ｼﾝｸﾞﾙ・ﾀﾞﾌﾞﾙや引き出し線等の記載が無く内容が不明です。再度ｽﾛｰﾌﾟの配筋要領を御指示下さい。	長辺 D10@250 ｼﾝｸﾞﾙ配筋とします。
２８７．図面番号：A-071 A-119 既存全体建物 1階改修平面図において建物北面にﾒｯｼｭﾌｪﾝｽ新設H=2000の指示が数カ所ありますが、詳細図は外構詳細図1のOD-105 ﾒｯｼｭﾌｪﾝｽ詳細図の朝日ﾌｪﾝｽ UN-A2000同等を見込むものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	２８７． お見込みのとおりです。
２８８．図面番号：A-071 前述質疑が宜しい場合、既存全体建物 1階改修平面図においてﾒｯｼｭﾌｪﾝｽ部にW=1400の両開き門扉の図示が2か所ありますが仕様が不明です。施錠方法、寸法及びﾒｰｶｰ品番を御指示下さい。	２８８． 朝日ﾌｪﾝｽ UN-A2000 付属ﾌｪﾝｽ同等品とします。施錠方法は回転錠とします。
２８９．図面番号：A-071 既存全体建物 1階改修平面図の室外機用基礎断面図にﾀﾃ筋・ﾖｺ筋共 D13 @200と記載ありますが、ｼﾝｸﾞﾙ配筋と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	２８９． お見込みのとおりです。
２９０． 設計予算書のP345 外構工事 その他-仮設に伴う工事の内、STEP5 北 折版屋根取り外し及びSTEP9 北 折版屋再取付の項目がありますが範囲及び詳細が不明です。資料を御指示下さい。	２９０． 参仮-06 図の STEP9 の図面内の渡り廊下屋根復旧と参仮-07 図を参照して下さい。
２９１．図面番号：参仮-08 仮設工事詳細図(参考図)にて平行鉄棒断面図がありますが基礎の寸法の記載が一部しかなく計画内容が不明です。1000×400×H300 2個と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	２９１． 1000×400×H600 2 個とします。
２９２．図面番号：A-115 外構平面図において、X6～7通り、歩行ｽﾛｰﾌﾟ東面に階段或いは駐輪場のような図示がありますが(緑着色部)内容が不明です。内容及び詳細図を御指示下さい。	２９２． 図示にある駐輪場のような場所は無いものとし、土（整地）をします。



２９３．図面番号：A-115 A-118
外構平面図において、緑地⑥の東面は緑地となっていますが植栽計画図には計画が無く内容が不明です。緑地⑥に含むと考えて宜しいでしょうか。緑地⑥に含まない場合は植栽計画図及び外構詳細図5のOD-502を再度御支給ください。舗装の場合は舗装種別及び断面詳細図を御指示下さい。

２９３．
回答２６９を参照として下さい。

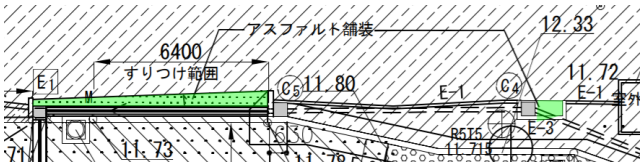


２９４．図面番号：A-123
外構詳細図5の緑地 盛土･埋戻しにて、景観木～低木の樹木部の植栽基盤整備厚さが分かりますが樹木範囲以外の植栽基盤整備厚さが不明です。A種･C種共t=200と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。

２９４．
お見込みのとおりです。

２９５．図面番号：A-115
外構平面図にて、北側の南棟側にｱｽﾌｧﾙﾄ舗装の指示がありますが(緑着色範囲 2箇所)本工事範囲とし何れもｱｽﾌｧﾙﾄ舗装Aで見込むものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。

２９５．
お見込みのとおりです。



２９６． 工程表で学校行事等で作業不可日があればご指示ください。	２９６． 工程表は参考として添付しております。 想定される作業不可日は、学校の祭事日等と考えております。 今後工事請負契約後に学校と作業不可能日等について詳細を協議予定としております。
２９７． ステップ図は参考仮設と考えて宜しいでしょうか。 もし指定仮設があればご指示ください。	２９７． お見込みのとおりです。
２９８． 南側の敷き鉄板の期間が14か月となっておりますが、躯体施工中の為、外構が始まる令和9年4月までの20か月と考えて宜しいでしょうか。	２９８． 学校の運営上南側のｸﾞﾗﾝﾄﾞを横断できる期間は、杭工事施工開始から14か月までの期間と制限があります。15か月目以降の搬出入は北側の正門からのみとなります。